

一日体験入学してみませんか！

自然環境市民大学

- 自然が大好き、もっと知りたいことがいっぱい

* 草・木や昆虫・野鳥のこと

* 自然観察や調査のしかた

* 里地・里山の現状や保全のしかた

- 自然環境保全のために何かしたい

そんな方々へ



- 「自然環境市民大学」では動植物・生態系や自然環境保全の基礎について、年度単位(4月～翌年3月)で総合的・体験的に学ぶことができます。

講座の様子を実際に体験していただけるように「1日体験入学」を受付けています。講座の1コマを受講して「自然環境市民大学」の楽しさを体験してみませんか。

- 今期7月～来年2月に開講される講座のうち11コマを対象としています。

(講座の内容は裏面を参照してください。)

- 先着順に若干名募集します。一人2回まで受講できます。

(大阪在住でない方も歓迎いたします。)

- 受講料は無料、ただし保険料及び資料代として300円が必要です。



【2015年度講座カリキュラムは、協会ホームページ(下記URL)の「講座・講習会」→「自然環境市民大学」からご覧になることができます。】

■ 問い合わせ・申し込み : 公益社団法人 大阪自然環境保全協会 市民大学係



〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-9-13 ハイム天神橋 202 号室

Tel: 06-6242-8720 Fax: 06-6881-8103 E-mail: office@nature.or.jp

URL: <http://www.nature.or.jp> 愛称「ネイチャーおおさか」

1976年設立。大阪を中心に活動している自然保護団体です。

身近な自然を愛し、守り育てたいと願う市民が運営しています。

■ 第13期（2015年度）の講座の中で、「1日体験入学」が可能な講座です。

講師の都合などで日程・会場などが変更になることがあります。

講座日	テーマ	講師(敬称略)	会場・場所	講座の内容
7月15日(水)	キノコ・菌類	澤島 拓夫	近畿大学農学部	菌根菌の生態的役割・キノコの分類と同定方法について
8月5日(水)	ツバメの ^{ねぐら} の罫入り	高田 直俊	京阪観月橋付近 (17時集合)	宇治川(向島)にてツバメのねぐら入りの観察をする
9月12日(土)	野鳥 ②	関 優	南港野鳥園	鳥とはどんな生き物？ 渡りの中継地・干潟に立ち寄る野鳥を観察する
9月30日(水)	金剛山の自然	佐藤 治雄	金剛山	金剛山山頂付近の植生・樹木を低地との違いを視野に入れながら観察する
10月7日(水)	植物 ②	木村 進	泉北・光明池	植物の生活史と生存戦略について学ぶ
10月14日(水)	昆虫 ②	前田 一郎	明日香・甘樫の丘	秋に見られるコオロギ・バッタ・トンボなど昆虫の生態について学ぶ
11月7日(土)	野生動物との共存	鳥居 春己	奈良公園	奈良公園のシカを軸に人と野生動物とのかかわりを考える
11月18日(水)	淀川の自然回復	高田 直俊	淀川左岸 (樟葉～枚方へ)	生き物や復元されたワンドを見ながら、水域環境の現状と課題を考える
11月25日(水)	地域の保全活動	田淵 武夫	富田林・奥の谷	長年、保全活動を継続している現場を歩き、自然環境保全の考え方、手法などを体験する
1月20日(水)	保全運動	花田 茂義	信太山丘陵	信太山の自然を守る運動から、保全運動の理念・目標、具体的な運動手法などを学ぶ
2月17日(水)	哺乳類	早川 篤	箕面鉢伏山 又は青貝山	哺乳類が残したフィールドサインをもとに彼らの生活を探る

- 受講時間は各講座とも 10:00 ~ 15:30 頃（8月5日を除く）原則として雨天決行

※ 野外での活動が中心になりますので、軽ハイキングをする程度の体力が必要です。

♪ 自然環境市民大学講座の様子 ♪



第12期 植物 ②（2014年9月）



第12期 哺乳類（2015年2月）

【各講座の写真を市民大学のページ(http://www.nature.or.jp/training/shimin_daigaku.html)内の「自然環境市民大学アルバム」で見ることができます。】

■ 第14期(2016年度)自然環境市民大学受講生募集予定

- 講座期間：2016年4月から2017年3月まで講座39回程度
- 受講料：55,000円(予定)
- 申し込み：2015年11月より受付開始

